

保険加入推奨

申込

スポーツ安全保険は、誰もが安心してスポーツや文化などの団体・グループ活動（社会教育活動）に参加できるようにするため、（公財）スポーツ安全協会が損害保険各社と協力して作り上げた、小さな掛金で大きな補償が得られる公益目的事業です。団体が指定する集合・解散場所と被保険者の自宅との通常の経路往復中の事故、団体の管理下における団体活動中の事故など安全安心な活動には、必須です。詳しくは、（公財）スポーツ安全協会 HP



コロナと活動

発想

新型コロナウイルス感染による障害者スポーツの活動は多くの事業も中止や延期となりました。一方でオンラインでの運動参加には、（一社）チャレンジド・ヨガは、在宅の視覚障害者への運動支援とコミュニティの活動へ連携しています。「できない」をどのように工夫して取り組むかの「発想」が今求められています。会員の実践例や新規事業提案をお待ちしています。
<http://hyogo-ssnet.com> 「問合せフォームへ」

コロナ禍での行動と協働

2020 年は、新型コロナウイルス感染予防対策を講じながら、各種の事業企画開催、関連事業にスタッフ参加に協働しました。

（1）兵庫県のじぎく障害者スポーツ（ボッチャ）競技プレ大会

2020年9月12日（土）兵庫県立障害者スポーツ交流館前年度ボッチャ審判講習会受講者の経験を生かす場所となりました。

（2）卓球バレー審判講習会

2020年9月26日（土）兵庫県立障害者スポーツ交流館、前年度の講習会（加古川市、神戸市、宝塚市、尼崎市で開催）受講者のスキルアップ対象に開催協働しました

（3）パラスポーツワールド2020HYOGO

2020年10月10日（土）神戸ハーバーランド umie、パラスポーツの理解・啓発で企画開催された事業に運営 スタッフに参加。

（4）パラスポーツ王国 HYOGO&KOBÉ

2020年11月3日（祝火）こうべしあわせの村

（5）オリパラムーブメント事業

2020年11月24日（火）小野市立特別支援学校、パラリンピアン（内田恵三さん）を招いたボッチャ体験授業指導スタッフとして参加。

（6）出前スポーツ教室・地域事業（複数回）

兵庫大学へパラスポーツ体験指導（9月11日）グラウンドゴルフ教室（11月25日明石市）、卓球バレー教室（10月3日浜坂）、ボッチャ体験授業（11月11日青垣小学校）、ゴールボール体験授業（11月13日春日部小学校）STT 他体験授業（11月17日香住小学校）他

新たな組織が誕生！ “兵庫県パラストリートダンス連盟” 2020年12月1日発足
ストリートダンスは、オリンピック競技（ブレイクダンス）にも検討され、パラスポーツにも注目され、活動も盛況です。



令和2年度総会 コロナ禍で中止 web 公開

- ①令和2年度事業報告・収支報告
- ②令和3年度事業計画・収支予算
- ③活動認定証（令和2年度活動申請要）
- ④障害者スポーツ絵画展表彰（郵送）HP 公開

令和2年度総会
は中止します

総会出欠・活動アンケート回答 令和3年2月28日（日）必着

活動アンケート回答が今年度活動への手引きとなります。「のじぎく障害者スポーツ大会」関係は、（公財）兵庫県障害者スポーツ協会から連絡、「地域活動希望者」には地域担当理事より連絡します。その他の競技別、拠点施設での活動は、事務局へ問合せ下さい。

発行人 ひょうご障害者スポーツ指導者協議会 〒651-2181 神戸市西区曙町 1070
総合リハ内県立障害者スポーツ交流館 ☎ 078-927-2727 fax 078-927-8022
この会報はホームページからダウンロードできます。 <http://hyogo-ssnet.com/>

地域活動報告



*各地域理事が記事編集

【神戸地域】6月初め、今年度活動希望者82名と連絡を取り、情報の継続希望返信を受けた約40名を会員として以後の情報配信開始。2020年内の活動計画停止が相次ぐ中、6月の理事会からやっと兵庫県及び各地域の情報を共有。今年度は、兵庫県主催または神戸市主催事業にスタッフ参加していただきました。例年早め早めに事業発信し、参加希望者を募るのですが、残念ながら都度発信となりました。来年は、また元の状態に戻せることを願望します。(記：古岡芳弘)

【東播磨地域】東播磨地域は、7/8第1回当協議会地域会議(隔月)開催、同月から各種行事、大学でのパラスポーツ体験授業、加古川市内小学校でのシッティングバレーボール支援、県障害者スポーツ協会主催事業等に多くの会員が運営を補助しました。11/23、地域初の主催事業「はりまパラスポーツ体験・交流会」を防疫対策を徹底し開催(卓球バレー、ボッチャ審判講習会)。会員連携は、情報発信・交換をグループメールで稼働。また、明石市内会員が支援グループ「あかし」始動、同市社会福祉協議会、行政との関係構築と隔月定例会を実施。(記：三上善子)

【丹波地域】令和2年はコロナで始まりコロナで終わるそんな一年でした。年初にボッチャ審判講習会を計画しましたが延期となり、各種イベントの中止に伴う障害者スポーツの啓発もできない中で、県指導者協議会からの情報も得ながらコロナに気を付けてフェスティバル事業の「第8回ボッチャ交流大会」と「第5回ユニバーサルスポーツG・G大会」を実施しました。WITHコロナ、次年度に向けて地域会員の情報共有の場である定例会を隔月開催し、多くの人とスポーツの楽しさを分かち合うツールとして車いすバスケットを始める計画です。(記：吉田克則)

【但馬地域】2020年も活動が広がりました。指導員の方々が意見を出し合えたり頼もしい行動力と、この協議会あつての現在です。地域にあるスポーツの場へ似たスポーツを紹介する形で、楽しく！簡単に！出来る！を知っていただきたく啓蒙活動も始めました。10月11月は新温泉町浜坂にて卓球バレーの教室・体験会開催、11月オリパラムーブメント事業でパリンピアンも養父市へと。新たな取り組みや、昨年に続いての開催など、次年度も指導員の活躍の場を増やし指導員がまず一番楽しんで周りの方に生涯出来るスポーツを広めていこうと思っています。(記：田中宏枝)

【中播磨地域】令和2年度、コロナ禍の状況下、中播磨地域委員会メンバー全員での活動は滞っており、僅かながら個人個人ではありますが、感染予防対策を講じながらの活動を行っている現状でした。新型コロナウイルスの収束を願いながら、会員と共に次年度へ地域との連携、スポーツクラブ21への取り組みを目標課題として活動を進めていこうと考えております。(記：八木 進)

【北播磨地域】北播磨地域の活動は、7月18日に当協会地域委員会(隔月)開催、地域委員会規約の制定、11月から中学校、特別支援学校での体験教室・体験授業、各種大会の審判員・補助員等、11月29日に地域委員会主催の兵庫県障害者スポーツフェスティバル事業である「北播磨でパラスポーツ体験」を企画・開催し、参加者60名にボッチャや卓球バレーを体験していただきました。地域委員会のメンバーを増員するため、各指導員に連絡し、新規参加者を要請しました。来年度も引き続いて、地域委員会に参加できる方を募集しようと考えております。(記：高橋信夫)



【西播磨地域】西播磨地域では、コロナ禍の影響で事業実施や西播磨総合リハビリセンターふれあいスポーツ交流館への協力、連携会議など全てがとまりました。他地域への活動には、個人会員として活動して参りましたが、これを機会に会員間のSNS、ラインでの連携、情報共有などのツールを駆使した活動を再考したいと考えます。2019年実施した香川県、鳥取県から参加いただいた「卓球バレー交流事業」を今一度と目標をもち、今後の活動を再燃したいと思います。(記：矢野 隆)

【淡路地域】今年度はコロナ感染症対策をしながら、6月から少しずつ活動を開始しました。また、昨年度新たに障がい者スポーツ指導員を取得した仲間とも活動を共にすることができました。また、淡路島で活動をしているビジョン委員会の地域福祉分科会の方々や地域作り協議会の力も借りながら卓球バレーで地域福祉の充実を目指しています。(記：清水真澄)

【阪神地域】今年度は、3月頃から新型コロナウィルス感染に伴う自粛が始まり当地域だけでなく全国的にコロナ感染の脅威に人々が困惑してしまう1年になりました。9月以降会員の一部は、県域の事業にスタッフ参加。10月以降少しづつ感染対策を徹底し、各イベントを再開したが未だに感染者の増加は続いています。この状況がいつになれば収束するのか心配な毎日です。令和2年度・3年度に新しく阪神地域の会員になられた方々との情報交換・交流をより多く持てるように考えています。(記：岡田正幹)

コロナ禍の中で兵庫県障害者スポーツ協会は、全31事業、7,985人の参加、当指導者協議会が企画開催したフェスティバル事業6件、348人の参加でした。その他、調査集計できない事業もありまし



2020年 兵庫県域の障害者スポーツ photo

兵庫県障害者スポーツ協会

障害者の社会参加意欲を促進し、スポーツの感動や楽しさを伝える活動をしています。

～協会だより令和2年秋号～
活動の一部を掲載した会報をご希望の方は当協会
TEL:078-362-3237 まで。
次号は6月、のじごく大会を掲載予定。



ひょうごパラアスリートネット HPN

- 2021年国際障害者スポーツ大会参加選手の情報収集と地域社会へつなげる仕組みがスタートしました。
- 1 兵庫県下における国際的パラスポーツ大会に日本代表として出場選手基本情報の収集
 - 2 前述の選手の情報(出身、記録など)収集と整理
 - 3 県下でのパラスポーツの歴史資料
 - 4 県下でのパラスポーツの調査研究報告や文献、資料活用
 - 5 パラアスリートのキャリアを教育、福祉、医療などへの関係づくり
 - 6 パラアスリートが獲得したメダル等の有効活用
 - 7 パラアスリートが使用したスポーツ用具の有効活用
 - 8 パラアスリートからのレガシー(パラスポーツの将来像や施策へのメッセージや提案)
 - 9 パラアスリートの地域への貢献コーディネート
 - 10 国際的なパラスポーツ選手の発掘・育成への協力

